



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月4日

上場会社名 三菱食品 株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7451 URL http://www.mitsubishi-shokuhin.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 彪  
 問合せ先責任者 (役職名) IR室長 (氏名) 山川 幸樹 TEL 03-3767-5204  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月4日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	1,199,028	0.9	7,249	23.6	8,219	16.2	6,774	45.5
27年3月期第2四半期	1,187,994	△0.6	5,864	△15.2	7,073	△7.8	4,656	△3.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 7,198百万円 (21.1%) 27年3月期第2四半期 5,944百万円 (15.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	118.57	—
27年3月期第2四半期	81.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	606,396	144,405	23.8	2,522.59
27年3月期	577,191	139,021	23.9	2,416.01

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 144,137百万円 27年3月期 138,052百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
28年3月期	—	21.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,350,000	0.5	15,700	2.9	17,500	1.6	11,000	12.8	192.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	58,125,490株	27年3月期	58,125,490株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	986,944株	27年3月期	985,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	57,139,235株	27年3月期2Q	57,140,688株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

決算補足説明会資料は、決算説明会開催後、当社ホームページにて掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
(1) 品種別売上高明細表	10
(2) 業態別売上高明細表	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日～9月30日)におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の金融政策により緩やかな景気回復基調が継続し、個人消費は所得雇用環境の改善に伴い、総じて底堅い動きとなっているものの、物価の上昇や中国経済をはじめとした海外景気の下振れ懸念等もあり、引き続き楽観視できない状況で推移いたしました。

食品流通業界においては、生活者の節約志向が長引くなか、円安や原材料価格の高騰を背景とした食品の相次ぐ値上げ等により生活防衛意識が依然として根強く、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、流通構造の全体最適実現に向け、営業・物流面でのメーカーサポート機能、原料調達、製造過程を含めた商品開発におけるトータルコーディネート機能の強化を図っております。

また、拡大が見込まれる海外市場、EC市場、ウェルネス市場における戦略的な対応を強化するために、本年4月に「戦略市場本部」を設置し、各分野への取り組みを積極的に推進する体制へと整備いたしました。

加えて、取引先との関係強化を図るとともに、物流費を中心としたコスト削減を継続的に実行することにより、業績の向上を目指しております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、昨年4月の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減からの回復や取引先との関係強化等により、売上高は1兆1,990億28百万円(前年同期比0.9%増加)、営業利益は72億49百万円(前年同期比23.6%増加)、経常利益は82億19百万円(前年同期比16.2%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は67億74百万円(前年同期比45.5%増加)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①加工食品事業

消費増税後の反動減からの調味料類等の回復に加え、気温上昇により飲料類が好調に推移したこと等から、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加による売上総利益の増加等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は3,756億47百万円(前年同期比0.9%増加)、営業利益は13億29百万円(前年同期比22.2%増加)となりました。

## ②低温食品事業

スーパーマーケット等を中心に取引は総じて堅調に推移したものの、コンビニエンスストア向け弁当製造ベンダーとの取引形態変更の影響により、売上高は減少いたしました。利益面につきましては、販管費は増加したものの、売上総利益の増加等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は4,768億35百万円(前年同期比0.5%減少)、営業利益は56億48百万円(前年同期比14.4%増加)となりました。

## ③酒類事業

消費増税後の反動減からのビール類を中心とした回復等により、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、販管費削減を進めたこと等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は2,166億4百万円(前年同期比3.1%増加)、営業利益は3億85百万円(前年同期より3億51百万円増加)となりました。

## ④菓子事業

各小売態での取引が、需要が落ちる夏場も堅調に推移したことに加え、健康志向やインバウンド消費効果等もあり、売上高は増加いたしました。利益面につきましては、売上高増加による売上総利益の増加に加え、在庫管理精度の向上による改善効果等により、前年同期を上回りました。

以上の結果、売上高は1,289億9百万円(前年同期比2.9%増加)、営業利益は4億51百万円(前年同期比506.8%増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産が292億4百万円増加、負債が238億20百万円増加し、純資産が53億84百万円増加いたしました。

総資産及び負債の増加の主な要因は、総資産においては「短期貸付金」の増加168億83百万円及び「受取手形及び売掛金」の増加106億19百万円によるものであり、負債においては「支払手形及び買掛金」の増加254億6百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期通期の業績予想につきましては、平成27年5月7日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	402	432
受取手形及び売掛金	268,600	279,219
有価証券	3,500	3,400
商品及び製品	54,075	56,345
原材料及び貯蔵品	53	44
短期貸付金	73,253	90,137
その他	57,003	56,813
貸倒引当金	△82	△80
流動資産合計	456,806	486,312
固定資産		
有形固定資産	67,904	64,508
無形固定資産		
のれん	3,442	3,291
その他	5,316	8,764
無形固定資産合計	8,758	12,055
投資その他の資産		
投資有価証券	26,194	25,557
その他	17,738	18,090
貸倒引当金	△211	△128
投資その他の資産合計	43,722	43,519
固定資産合計	120,385	120,084
資産合計	577,191	606,396
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	360,504	385,910
引当金	2,204	1,845
その他	53,875	54,102
流動負債合計	416,584	441,858
固定負債		
役員退職慰労引当金	79	70
退職給付に係る負債	11,865	10,819
その他	9,640	9,242
固定負債合計	21,585	20,132
負債合計	438,170	461,991
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,630	10,630
資本剰余金	33,244	33,244
利益剰余金	90,752	96,326
自己株式	△2,551	△2,556
株主資本合計	132,075	137,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,406	6,899
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△6	△12
退職給付に係る調整累計額	△422	△395
その他の包括利益累計額合計	5,976	6,491
非支配株主持分	969	268
純資産合計	139,021	144,405
負債純資産合計	577,191	606,396

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,187,994	1,199,028
売上原価	1,106,750	1,115,304
売上総利益	81,244	83,723
販売費及び一般管理費	75,380	76,474
営業利益	5,864	7,249
営業外収益		
受取利息	65	68
受取配当金	329	338
不動産賃貸料	769	798
その他	1,080	701
営業外収益合計	2,244	1,906
営業外費用		
支払利息	67	68
不動産賃貸費用	638	612
その他	328	255
営業外費用合計	1,035	936
経常利益	7,073	8,219
特別利益		
固定資産売却益	76	839
投資有価証券売却益	91	1,570
特別利益合計	167	2,410
特別損失		
固定資産売却損	79	0
投資有価証券評価損	—	196
減損損失	194	333
その他	8	23
特別損失合計	282	553
税金等調整前四半期純利益	6,958	10,076
法人税、住民税及び事業税	1,537	3,295
法人税等調整額	779	94
法人税等合計	2,317	3,389
四半期純利益	4,641	6,686
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△14	△88
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,656	6,774

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
四半期純利益	4,641	6,686
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,274	490
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	—	△4
退職給付に係る調整額	29	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△1	△0
その他の包括利益合計	1,303	512
四半期包括利益	5,944	7,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,958	7,290
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	△91



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,958	10,076
減価償却費	2,888	3,002
減損損失	194	333
のれん償却額	150	150
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△220	4
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△142	△300
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19	△74
受取利息及び受取配当金	△395	△406
支払利息	67	68
持分法による投資損益(△は益)	△1	△3
有形固定資産売却損益(△は益)	68	△839
投資有価証券売却損益(△は益)	△90	△1,565
投資有価証券評価損益(△は益)	—	196
売上債権の増減額(△は増加)	9,712	△12,045
たな卸資産の増減額(△は増加)	4,069	△2,735
未収入金の増減額(△は増加)	△2,667	△1,010
仕入債務の増減額(△は減少)	2,181	27,265
未払消費税等の増減額(△は減少)	1,252	△1,887
その他	△2,149	△621
小計	21,856	19,606
利息及び配当金の受取額	395	406
利息の支払額	△64	△63
法人税等の支払額	△2,633	△1,856
営業活動によるキャッシュ・フロー	19,553	18,093
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,391	△748
有形固定資産の売却による収入	339	1,743
無形固定資産の取得による支出	△1,341	△2,720
投資有価証券の取得による支出	△922	△75
投資有価証券の売却による収入	215	2,743
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	591
差入保証金の差入による支出	△457	△97
差入保証金の回収による収入	321	141
短期貸付金の増減額(△は増加)	0	0
長期貸付けによる支出	△4	△0
長期貸付金の回収による収入	4	2
その他	774	△503
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,460	1,076
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△929	△991
配当金の支払額	△1,199	△1,199
非支配株主への配当金の支払額	△16	△2
非支配株主への清算配当の支払額	△0	—
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,146	△2,199
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△4
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,945	16,965
現金及び現金同等物の期首残高	65,026	77,003
現金及び現金同等物の四半期末残高	79,972	93,969

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	372,152	479,258	210,108	125,252	1,186,772	1,222	—	1,187,994
セグメント間の内部売上高又は振替高	971	4,382	4,460	25	9,840	4,755	△14,595	—
計	373,123	483,641	214,569	125,277	1,196,612	5,977	△14,595	1,187,994
セグメント利益	1,088	4,939	34	74	6,136	62	△335	5,864

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産管理事業、物流関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,136
「その他」の区分の利益	62
のれんの償却額	△150
全社費用	△184
四半期連結損益計算書の営業利益	5,864

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	加工食品 事業	低温食品 事業	酒類事業	菓子事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	375,647	476,835	216,604	128,909	1,197,997	1,030	—	1,199,028
セグメント間の内部売上高又は振替高	628	198	295	3	1,126	4,284	△5,411	—
計	376,276	477,034	216,900	128,912	1,199,123	5,315	△5,411	1,199,028
セグメント利益	1,329	5,648	385	451	7,815	107	△673	7,249

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流関連事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	7,815
「その他」の区分の利益	107
のれんの償却額	△149
全社費用	△524
四半期連結損益計算書の営業利益	7,249

4. 補足情報

(1) 品種別売上高明細表

(百万円未満切捨)

品種	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
缶詰・調味料類	131,762	11.1	135,438	11.3	270,743	11.6
麺・乾物類	72,090	6.1	74,640	6.2	150,634	6.4
嗜好品・飲料類	133,582	11.2	140,365	11.7	252,353	10.8
菓子類	126,153	10.6	129,986	10.9	267,419	11.4
冷凍食品類	221,017	18.6	230,779	19.2	432,593	18.5
チルド食品類	236,579	19.9	215,652	18.0	428,140	18.3
ビール類	116,569	9.8	118,366	9.9	219,116	9.4
その他酒類	92,590	7.8	92,810	7.7	195,423	8.4
その他	57,647	4.9	60,987	5.1	120,829	5.2
合計	1,187,994	100.0	1,199,028	100.0	2,337,252	100.0

(2) 業態別売上高明細表

(百万円未満切捨)

業態	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)
卸売	108,199	9.1	104,909	8.7	216,348	9.3
GMS	94,450	7.9	92,766	7.7	188,062	8.1
SM	442,916	37.3	456,804	38.1	890,761	38.1
CVS	368,899	31.1	360,524	30.1	689,436	29.5
ドラッグストア	45,840	3.9	48,880	4.1	92,182	3.9
ユーザー	30,320	2.5	31,280	2.6	62,330	2.7
その他直販	81,903	6.9	88,243	7.4	162,361	6.9
(直販計)	1,064,330	89.6	1,078,499	90.0	2,085,135	89.2
メーカー・他	15,464	1.3	15,619	1.3	35,769	1.5
合計	1,187,994	100.0	1,199,028	100.0	2,337,252	100.0

(注) 1. GMSはゼネラル・マーチャングाइズ・ストアの略で、総合スーパーであります。

2. SMはスーパーマーケットであります。

3. CVSはコンビニエンスストアであります。

4. ユーザーは外食・中食・給食等消費者へ直接飲食サービスを提供する事業者であります。